

2021年度事業報告

I 要旨説明

2021年度は、第4次勤労者福祉推進計画（あじさいメイツ・プラン2028）の初年度にあたり、基本目標である多様化するニーズへの対応、地域に密着した独創性のある事業の推進、持続可能な団体運営による満足度の高いサービス提供の実現に向けて、課題となっている事業への取り組みや財政的な見直しに着手した。

また、目標に掲げていた会員数2万人を期中に達成した。

指定管理者事業については、指定管理者事業計画書の提案項目を基本に施設管理を行うとともに、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い、安全・安心な施設管理を行った。

II 会員の加入状況

1 会員数及び事業所数（事業に関する規則第2条及び第3条）

	事業所数	会員数
2021年4月1日	1,532 事業所	19,714 人
2022年4月1日	1,509 事業所	19,871 人
増 減	▲ 23 事業所	157 人

III 事業実施状況

定款で定められた事業を中心に、2021年度事業計画に基づき事業を順次実施した。

※表中の「コロナ」＝事業における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策への対応

1 勤労者等の生活の安定に資する事業（定款第4条第1号）

勤労者等の生活の安定に資するため、セミナーの開催、各種保険制度のあっせん、特別割引協力店の拡充、安価な物資・物産等のあっせんや相模原市が実施する「勤労者生活資金融資制度」や「勤労者住宅資金利子補給制度」の紹介を行った。また、共済給付金については、新型コロナウイルス感染症に伴う宿泊施設及び自宅療養者を、入院見舞金の対象とした。

(1) 共済給付事業

共済給付規程に基づき、別紙1「共済給付状況一覧」（19ページ）のとおり給付を行った。新型コロナウイルス感染症による宿泊療養及び自宅療養については、規程の改正を行い入院見舞金の対象とした。また、民法の改正による成人年齢引き下げに伴い、「成人祝金」について給付対象者を変更せず満20歳とするため、『はたちの祝金』と名称を変更する規程の改正を行った。

(2) 物資・物産等のあっせん

契約農家で栽培された山梨県の桃や会員事業所が長野県で栽培しているぶどうのあっせんを行った。

あっせん内容	あっせん件数
桃の詰合せ(山梨県勝沼産)	76 件
ぶどうの詰合せ(長野県東御市産)	120 件
合 計	196 件

(3) 講座の開催

事業名		実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1	シニア世代のための働き方応援セミナー	11月7日（日）	サン・エールさがみはら	20人	5人	3人
				20人	13人	15人
2	断捨離教室	11月21日（日）	サン・エールさがみはら	24人	12人	12人
				24人	18人	16人
あじさいメイツ小計				44人	17人	15人
指定管理者事業（一般参加）・他センター小計				44人	31人	31人
合 計				88人	48人	46人

※ 指定管理者事業との共催(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策・会員応援事業『y e l l（エール）クーポン』の発行
 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい状況下にある会員事業所と外出自粛等を余儀なくされている会員に対する応援を目的として、会員が会員事業所(対象店舗のみ)で利用できる500円の割引クーポンを発行した。なお、当初9月末までの実施予定であったが、社会情勢を勘案し、年度末まで期間を延長し、会報での周知や店頭でのポスター掲示により利用率の向上に努めた。
 また、相模原市が実施したテレワーク推進事業と連携し、契約施設でテレワークを行った費用に対してもyellクーポンの利用を可能とし、利便性の拡大を図った。(契約施設 3 店舗)

対象店舗： 南区 14店舗 中央区 16店舗 緑区 19店舗 その他 4店舗 計53店舗

利用実績	利用期間	利用人数	金 額
第 1 回	4月16日～6月30日	1,310人	655,000円
第 2 回	7月15日～9月30日	1,713人	856,500円
第 3 回	10月15日～12月31日	1,331人	665,500円
第 4 回	2022年1月18日～ 3月31日	2,033人	1,016,500円
合 計		6,387人	3,193,500円

- (5) 子育て支援、介護支援対策事業
 業務提携したベネフィット・ステーションが提供する育児・介護サービスについて、サービス内容の周知を行い利用促進を図った。

- (6) 各種保険制度のあっせん
 スケールメリットを活かした一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（以下「全福センター」という。）の団体入院保険やワンコイン労災の他、全労済の各種保険について、会報やホームページによりあっせんを行った。

全福センターあっせん保険種類	契約件数
全福入院あんしん保険	36人
ワンコイン労災	3事業所

- (7) 特別割引協力店との提携
 地域の専門店、商店等と連携し、会員の買い物などの割引サービスを実施した。また、利用促進を図るため、ホームページ等で紹介を行った。

基準日	施 設 数
2022年3月31日	76 施設

- (8) 相模原市が行う福利制度のあっせん
 ホームページにおいて、相模原市が実施する「勤労者生活資金融資制度」及び「勤労者住宅資金利子補給制度」の紹介を行った。

2 勤労者等の健康の維持増進に資する事業（定款第4条第2号）

会員が自身の健康状態を把握し、健康管理や病気の予防を目的に、健康診断（あじさい健診）を実施した。受診予約、受診者の登録、健診の空き状況の確認など、健康診断予約システムの利用方法について周知し、日程変更などの事務作業の改善を行った。また、次年度以降の委託医療機関の選考を企画提案方式で実施し、3年間の委託業務内容及び契約料金を決定し、健診項目の弾力的な見直しを図ることができるよう規程の改正を行った。

このほか、従業員の健康管理を目的とした、あじさい健診以外の健康診断の受診料に対して助成を行うとともに、メンタルヘルスの取り組みとして事業所が行うストレスチェック検査の費用に対し助成を行った。また事業所が行う助成金の請求について、電子請求システムを活用し、会員事業所の事務負担軽減を図った。

会員の健康維持増進事業として、各種講座を開催したほか、市内のスポーツクラブと法人契約を結び、運動習慣の定着及び運動不足の解消に向け利用促進を行った。

(1) 健康診断（あじさい健診）の実施

事業名	受診者数		実施日	場 所
	内 容	会員・一般		
一般健康診断	一 般 健 康 診 断	6,966人	6～3月 自社健 診は 年間	サン・エールさがみはら、 市内公共施設及びソーワ健 診クリニック オプション検査及び特殊健 康診断は、一般健康診断に 併せて実施
オプション検査	血 液 検 査	1,504人		
	胃 の 透 視	707人		
	大 腸 が ん 検 診	1,285人		
	乳がん検診(乳腺エコー)	197人		
	前 立 腺 が ん 検 診	264人		
特殊健康診断	鉛	18人		
	有 機 溶 剤	102人		
	特 定 化 学 物 質	110人		
	じ ん 肺	121人		

(2) 人間ドック、婦人科検診受診者への助成

事業名	実施日	場 所	受診者数	
人間ドック 婦人科検診	年間	医療法人社団相和会 相模原総合健診センター	人 間 ド ッ ク	38人
			婦 人 科 検 診	8人
	年間	一般財団法人ヘルス・サイエンス・センター	人 間 ド ッ ク	19人
			婦 人 科 検 診	2人
	年間	神奈川県厚生農業協同組合連合会 保健福祉センター	人 間 ド ッ ク	29人
			婦 人 科 検 診	9人
人間ドック 婦人科検診	年間	医療法人社団蒼紫会 森下記念病院	人 間 ド ッ ク	1人
			婦 人 科 検 診	0人
	年間	独立行政法人地域医療機能推進機構 相模野病院	人 間 ド ッ ク	48人
			婦 人 科 検 診	5人
	年間	相模原赤十字病院	人 間 ド ッ ク	1人
			婦 人 科 検 診	0人
人 間 ド ッ ク 小 計				136人
婦 人 科 健 診 小 計				24人
合 計				160人

※人間ドックに対し5,500円、婦人科健診に対し1,100円を助成

(3) ストレスチェック検査への助成

事業名	事業所数		金額
ストレスチェック検査助成	50名未満	12 社	652,970円
	100名未満	18 社	
	100名以上	6 社	

※ 受診者数に応じて10,000円～30,000円を助成 検査費用が10,000円未満の場合は実費

(4) 健康関連事業への助成

会員本人の健康診断、インフルエンザ予防接種に対し助成を行った。

事業名	事業所数	人数	金額
健康診断助成	160事業所	3,737人	3,737,000円
インフルエンザ予防接種助成	事業所請求	238事業所 4,724人	5,249,000円
	個人請求	525人	

※ 1名につき1,000円を助成（インフルエンザ予防接種助成の個人請求は図書カードまたはクオカードペイ）

(5) 健康維持増進教室の開催

事業名	実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1 快眠術セミナー	5月26日(水)	サン・エール さがみはら	10人 10人	6人 8人	5人 6人
2 太極拳教室	6月5日(土)	サン・エール さがみはら	7人 7人	15人 14人	7人 7人
3 初心者テニス教室 ※1 (町田市SC共催)	2022年3月6日、13 日、20日 全3回	相模原インドアテ ニススクール	20人 10人	7人 1人	7人 1人
あじさいメイツ小計			37人	28人	19人
指定管理者事業(一般参加)・他市センター小計			27人	23人	14人
合 計			64人	51人	33人

指定管理者事業との共催(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

※1 他市のサービスセンターとの共催事業(上段があじさいメイツ参加人数、下段が他市参加人数)

(6) スポーツクラブ法人契約

スポーツクラブネサンスと法人契約を結び、会員の施設利用料を割引で提供し利用促進を図った。

施設名	利用人数	利用回数
スポーツクラブネサンス(相模大野店、淵野辺店、橋本店)	31 人	4,030 回

3 勤労者等の自己啓発に資する事業(定款第4条第3号)

勤労者等の自己啓発を支援するため、教養講座や趣味の講座を開催するとともに、各種講座を実施するカルチャーセンターの入会費用に対し助成を行ったほか、サン・エールさがみはらを利用した会員事業所に対し助成を行った。また、コロナ禍が続く中、人との接触がないオンライン講座の利用促進を目的として、ベネフィットステーションが無料で提供するeラーニングの周知を行った。

(1) 各種教室・講座の開催

事業名	実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1 津久井在来大豆体験栽培 と味噌造り体験	6月12日(土)～ 11月	根小屋ファーム	10組	9組	8組
2 壁紙DIY教室(初級編)※1	6月6日(日)	サン・エールさが みはら	10人 10人	9人 9人	8人 8人
3 短期労働講座① ハラス メント ※2	10月26日(火)	サン・エールさが みはら	20人 20人	8人 22人	8人 22人
4 短期労働講座② 安心安 全な職場 ※2	11月4日(木)	サン・エールさが みはら	20人 20人	8人 17人	8人 17人
5 クリスマスのミニ スワッグ作り教室※1	12月5日(日)	サン・エールさが みはら	10人 10人	10人 14人	10人 13人
6 美文字教室※1	12月7日(火)	サン・エールさが みはら	5人 5人	6人 9人	4人 5人
7 楽しい俳句入門教室※1	2022年2月27日(日)	サン・エールさが みはら	20人 20人	2人 12人	2人 9人
8 占い講座	2022年3月24日(木)	サン・エールさが みはら	20人	29人	25人
あじさいメイツ小計			115人	81人	73人
指定管理者事業(一般参加)・他センター小計			85人	83人	74人
合 計			200人	164人	147人

※1 指定管理者事業との共催(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

※2 指定管理者、かながわ労働センター県央支所との共催事業

(2) サン・エールさがみはら利用への助成

会員事業所が会議や研修等で利用したサン・エールさがみはらの施設利用料金に助成を行った。

事業名	事業所数（利用回数）	金額
サン・エールさがみはら利用助成	30 回	45,900 円

※ 施設利用料（基本料金）の半額を助成（年度6回が限度、一部施設を除く）

(3) カルチャーセンター受講者への入会金助成金

事業名	人数	金額
カルチャーセンター受講助成	1 人	1,000 円

※ 1 回につき1,000円（図書カードまたはクオカードペイ）を助成

(4) ユーキャン通信講座受講者への割引あっせん

会員とその家族がユーキャン通信講座を受講した際の費用に対する支援割引を周知し、利用促進を図った。

事業名	人数
ユーキャン通信講座受講割引	21 人

※ 受講料の15%（一括払いのみ適用）を支援割引

4 勤労者等の財産形成に資する事業（定款第4条第4号）

勤労者等の財産形成を支援するために必要な講座を開催した。

(1) 講座の開催

事業名		実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1	子育て世代の今すぐ始められる！ お金の運用セミナー	6月15日(火)	サン・エール さがみはら	15人	14人	13人
				15人	16人	15人
2	初心者のための株式講座	11月14日(日)	サン・エール さがみはら	20人	27人	22人
				20人	24人	23人
あじさいメイツ小計				35人	41人	35人
指定管理者事業（一般参加）・他センター小計				35人	40人	38人
合 計				70人	81人	73人

※ 指定管理者事業との共催（上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数）

5 勤労者等の余暇活動に資する事業（定款第4条第5号）

宿泊やレジャー施設の割引利用、レクリエーション行事の企画、チケットの販売等、余暇を有意義に過ごすための事業を実施した。また、助成事業の申請について、利便性を向上するため、電子請求システムの活用を周知をした。

(1) 助成事業

余暇活動を豊かに過ごすため、旅行や娯楽に対し助成を行った。また、事業助成の対象施設の弾力的な見直しを図ることができるよう、対象施設等を別に定めることとする規程の改正を行った。

ア 宿泊助成

会員とその家族が利用する契約旅行会社の宿泊を伴う旅行に対し助成を行った。

事業名	助成件数	金額
宿泊助成	647 件	1,941,000 円

※ 1泊につき3,000円助成 年度4泊 12,000円を限度

イ 藤野芸術の家宿泊利用助成

会員とその家族が利用した藤野芸術の家の宿泊料金に対し助成を行った。

事業名	助成者数	金額
藤野芸術の家宿泊利用助成	8 件	8,000 円

※ 1泊につき1,000円(図書カードまたはクオカードペイ)を助成 (年度2泊)

ウ 日帰りバス旅行助成

会員が利用した契約旅行会社の日帰りバス旅行に対し助成を行った。

事業名	助成者数	金額
日帰りバス旅行助成	18 人	18,000 円

※ 1件につき1,000円を助成

エ 市内公共施設利用助成

会員とその家族が市民健康文化センター、北の丘センター、さがみはらグリーンプール、総合体育館等の市内公共施設を利用した利用料金に対し助成を行った。

補助対象施設	利用者数	補助対象施設	利用者数
市民健康文化センター プール	308人	北 総合体育館 トレーニング室	174人
LCA国際小学校北の丘センター プール	955人	銀 河 ア リ ー ナ	スケート場 214人
さがみはらグリーンプール プール	431人		トレーニング室 78人
さがみはらグリーンプール トレーニング室	661人	サン・エールさがみはら トレーニング室	54人
相模原ギオンアリーナ トレーニング室	147人	相模川ふれあい科学館 水族館	417人
古淵鵜野森公園 プール	15人	藤野やまなみ温泉 温泉	229人
こだまプール (小倉プール) プール	71人	青根緑の休暇村いやしの湯 温泉	106人
藤野芸術の家 体験工房	94人	相模原ギオンスタジアム 施設	67人
延べ助成者数	4,021 人	補助金額合計	797,730 円

※ 会員1名につき年度10回 1回につき最大200円を助成

オ 鑑賞・観戦入場券助成

会員が鑑賞・観戦した入場費用に対し助成を行った。

事業名	助成件数	金額
鑑賞・観戦入場券助成	681 件	681,000 円

※ 会員1名につき年度2回 1回につき1,000円(図書カードまたはクオカードペイ)を助成

(2) 契約リゾート施設 (通年)

施設との法人契約内容を見直し、受益者負担額の観点から宿泊助成の対象施設への移行を検討した。

事業名	利用泊数	利用人数
セラヴィリゾート泉郷	488 泊	1,352 人

(3) レクリエーション事業

ア イベント事業

事業名		実施日	場所	募集定員等	応募者数等	参加者数等
1	フットサル大会 ※ (横浜・厚木市SCとの共催)	7月11日(日)延期 10月10日(日)開催	新横浜	3チーム 36人	0チーム 0人	中止
2	理科実験教室 ゴム動力ヘリコプターを飛ばそう!	8月8日(日)	サンエール さがみはら	8組16名 8組16名	3組6名 31組62名	中止(コロナ)
3	硬式テニス大会 ※ (厚木市SCとの共催)	9月23日(木・ 祝)	荻野運動公 園	12組24名 8組16名	14組28名 6組12名	中止(コロナ)
4	恋活パーティー ※ (横浜市との共催)	9月25日(土)	横浜	男 10人 女 10人	男 12人 女 1人	中止(コロナ)
5	五目釣り	11月21日(日)	茅ヶ崎	40人	23人	23人
6	ゴルフコンペ ※ (県内4市SC共催事業)	11月28日(土)	大厚木カント リークラブ	24人 32人	10人 23人	9人 23人
7	鎌倉散策・写経体験	11月24日(水) 11月28日(日)	鎌倉	20人 20人	5人 6人	0人 7人
8	恋活パーティー ※ (横浜市との共催)	12月4日(土)	横浜	男 10人 女 10人	男 6人 女 2人	男 5人 女 2人
9	恋活パーティー ※ (横浜市との共催)	2022年3月12日 (土)	横浜	男 10人 女 10人	男 7人 女 5人	中止
10	事業所対抗ボウリング大会	2022年3月18日 (金)	相模ファース ストレーン	12チーム 48人	7チーム 28人	7チーム 28人
11	勾玉づくり教室	2022年3月26日 (土)	サンエール さがみはら	10人 10人	19人 1人	18人 1人
あじさいメイツ小計				298人	158人	92人
指定管理者事業(一般参加)・他センター小計				74人	98人	24人
合 計				372人	256人	116人

※ 指定管理者事業、他市センターとの共催(上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数)

イ 味覚狩り

事業名		実施日	場所	募集定員等	応募者数等	参加者数等
1	山梨さくらんぼ狩り割引利用券 (クーポン券)	5月29日(土)～ 6月27日(日)	広瀬園 桜マルモ農園	80人 25人	80人 25人	80人 25人
2	ブルーベリー狩り割引利用券 (クーポン券)	7月16日(金)～ 8月上旬	城山	大 17人 小 8人	大 17人 小 8人	大 17人 小 8人
3	ブルーベリー狩り	8月7日(土)	蕨尾根	80人	42人	中止(コロナ)
4	さつまいも堀り (町田市SC共催事業)	10月17日(日)	田名地区	150セット	152セット	148セット
5	柿狩り(町田市SC共催事業)	10月24日(日)	町田市本町 田	60人	137人	生育不良により中止
6	みかん狩り割引利用券 (クーポン券)	11月1日(月)～ 12月1日(水)	大磯	266人	266人	266人
7	野菜収穫体験	11月14日(日)	田名地区	45セット	58セット	57セット
8	いちご狩り割引利用券 (クーポン券)	2022年1月19日(水) ～3月30日(水)	大島	127人	127人	127人
合 計				858人	912人	728人

ウ 食事券等あっせん事業

事業名		利用期限	場 所	募集数	応募数	参加数
1	ジェフグルメカード	なし	全国	500セット	339セット	339セット
2	吉野家プリカ	8月28日(土)～	全国	500枚	277枚	277枚
3	サーティーワンアイスクリームギフト券	なし	全国	300セット	440セット	440セット
4	ケンタッキーフライドチキンプリペイドカード	なし	全国	500枚	841枚	841枚
5	ミスタードーナッツ商品券	なし	全国	287セット	565セット	287セット
6	すかいらーく 券	なし	全国	500セット	361セット	361セット
7	こども商品券	2026年12月31日	全国	300セット	102セット	102セット
8	横浜ベイシェラトンホテルタワーズ 共通ランチ券	2022年3月1日(火)～6月30日(木)	横浜	150枚	139枚	139枚
9	横浜ベイホテル東急 カフェトスカランチ券	2022年3月1日(火)～8月31日(水)	横浜	150枚	355枚	339枚
10	ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル オーシャンテラスランチ券	2022年3月1日(火)～8月31日(水)	横浜	150枚	239枚	220枚
合 計				3,337枚	3,658枚	3,345枚

エ 観戦等入場券・スポーツ・レジャー施設関連チケットあっせん事業

事業名		実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1	横浜スタジアム開催野球観戦チケット	横浜スタジアム開催全チケット対象	横浜スタジアム	業者側によるあっせん中止(コロナ)		
2	中洲ゴルフクラブ1H打ち放題チケット	11月1日(月)より1年間	中洲ゴルフクラブ	15セット	12セット	12セット
3	相模原スポーツガーデンプリペイドカード	無期限	相模原スポーツガーデン	60枚	27枚	27枚
4	MAXスポーツガーデンプリペイドカード	無期限	MAXスポーツガーデンスタジアム	150枚	65枚	65枚
5	シャトレーゼ・小海リエックススキー場共通早割リフト1日券	12月11日～2022年3月27日(日)	シャトレーゼ小海リエックス	100枚	60枚	60枚
6	横浜エアークャビン乗車券	無期限	横浜	100枚	275枚	275枚
合 計				425枚	439枚	439枚

(4) ベネフィット・ステーション利用

(株)ベネフィット・ワンに一部業務を委託し、レジャーや映画、入浴券などのチケットをコンビニやスマートフォンによるデジタルチケットなどで入手可能とし、利便性の向上とサービスメニューの拡大に取り組んだ。また、コロナ禍におけるメニューとして、インターネットを活用したオンライン講座を広く周知をした。

ア ベネフィット・ステーション実利用者数

	実利用者数	実利用者数割合
2020年度	2,442 人	12.4 %
2021年度	2,862 人	14.3 %
増 減	420 人	1.9 ポイント

イ ベネフィット・ステーションのサービスメニューの利用実績

サービスメニュー		利用件数	利用人数
1	宿泊（おもてなし宿、パッケージツアー）	3件	7人
2	育児（育児サポート、教育）	1,223件	1,223人
3	介護	44件	44人
4	学ぶ	673件	673人
5	ハウジング	3件	3人
6	生活（家事・ハウスクリーニング）	1,623件	1,628人
7	ショッピング（ベネ通販、ネットショップ）	507件	545人
8	カーサービス（ガソリン割引、レンタカー）	85件	86人
9	リラク・ビューティー （日帰り温泉、スパ、エステ）	832件	973人
10	レジャー、エンタメ （映画、レジャー、イベント）	3,045件	4,760人
11	スポーツ（フィットネス・ゴルフ）	1,739件	1,739人
12	グルメ（飲食店、情報サービス）	360件	517人
13	オリジナルメニュー（入浴券）	22,957件	22,957人
14	その他（会員証提示・各種手続き）	1,053件	1,053人
合 計		34,147件	36,208人

ウ ベネフィット・ステーションのサービスを活用した入浴券のあっせん

施設名		利用数	施設名		利用数
1	下九沢温泉 湯楽の里	15,086枚	6	東京・湯河原温泉 万葉の湯 町田	105枚
2	極楽湯 多摩センター店	532枚	7	さがみ湖温泉 うるり	159枚
3	ロテン・ガーデン	3,847枚	8	いやしの湯	215枚
4	湯花楽 厚木店	185枚	9	藤野やまなみ温泉	232枚
5	道志川温泉 紅椿	958枚	10	森乃彩 ※	1,212枚
合 計			コンビニ発券	19,910枚	22,531枚
			デジタル発券	2,621枚	

※2022年1月から利用開始

エ ベネフィット・ステーションのサービスを活用した東京ディズニーリゾート利用券の発券

事業名		利用期限	場 所	募集数	応募数	参加数
1	東京ディズニーリゾート コーポレートプログラム利用券	年 間	東京ディズ ニーリゾート	489枚	489枚	202枚

オ ベネフィット・ステーション利用促進事業

ベネフィット・ステーションの利用促進を目的に、ログインキャンペーンを実施した。

事業名		実施期間	募集数	応募数	当選数
1	nanacoギフト	7月15日(木)～ 7月31日(土)	50人	242人	50人
2	EjoiCA セレクトギフト	10月15日(金)～ 10月31日(日)	100人	61人	60人
合 計			150人	303人	110人

(5) (一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（全福センター）の活用

当財団が加入している全福センターが提携する施設やサービスの優待特典等を周知し、利用促進を図った。

(6) レクリエーション保険

主催事業等の参加者の万一の事故に備え、レクリエーション保険に加入した。

(7) 会報における間違い探しクイズ

会報にクイズを掲載し、抽選で正解者にクオカードペイをプレゼントした。

事業名		実施期間	募集数	応募数	当選数
1	第1回間違い探しクイズ（春号）	4月15日～5月16日	50人	197人	50人
2	第2回間違い探しクイズ（夏号）	7月15日～8月15日	50人	225人	50人
3	第3回間違い探しクイズ（秋号）	10月15日～11月15日	50人	247人	50人
4	第4回間違い探しクイズ（冬号）	2022年1月18日 ～2月10日	50人	363人	50人
合 計			200人	1,032人	200人

6 勤労者等の生涯生活の安定に資する事業（定款第4条第6号）

勤労者等の老後生活の安定を目的として、必要な知識を習得する講座を開催した。

(1) 講座の開催

事業名		実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1	エンディングノート の書き方セミナー	9月22日(水)	サン・エールさがみはら	15人	5人	中止(コロナ)
				15人	24人	
2	ゼロから学ぶ年金制度 セミナー ※	2022年3月13日 (日)	サン・エールさがみはら	20人	21人	14人
				30人	32人	25人
あじさいメイツ小計				35人	26人	14人
指定管理者事業（一般参加）・他市センター小計				45人	56人	25人
合 計				80人	82人	39人

※ 指定管理者事業と他団体の共催（上段があじさいメイツ参加人数、下段が一般参加人数）

(2) 中小企業退職金制度のあっせん

全福センターと業務委託契約している独立行政法人勤労者退職金共済機構が実施する制度について、会報秋号において加入を案内するなど普及活動に取り組んだ。

7 勤労者等の活動を支援する施設に係る管理運営事業（定款第4条第7号）

指定管理者事業の3年目にあたる2021年度は、指定管理者事業計画書の提案項目に基づき施設管理を行うとともに、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い、安全・安心な施設管理を行った。

また、自主事業である館内の自動販売機設置について見直しを行い、利用者サービスの向上と増収の両立を図った。

(1) サン・エールさがみはらの運営

	施設名等	利用者数	利用率※
専用利用	ホール・多目的室等10施設	102,764人	47.9%
個人利用	トレーニング室、卓球（多目的室）	7,475人	
合 計		110,239人	

※ 利用回数4,159回÷利用可能回数8,684回（開所日数×3区分×10施設）＝47.9%

(2) サン・エールさがみはら主催事業の実施

勤労者等の教養文化、研修、スポーツ等の活動を促進するため、ホールを利用した土曜コンサート及び映画鑑賞会を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、入場の際の検温や手指の消毒のほか、入場者にヘルスチェックシートの提出を求めるなど、感染症拡大防止対策を講じた。

なお、各種教室・講座の開催については、コロナ禍においても開催可能な内容に限定し、感染症拡大防止対策を講じた上で実施した。

ア 土曜コンサート等

事業名	実施日	観客数	事業名	実施日	観客数
1 アコーディオン♪アコーディオン お楽しみMusic Box	4月17日	60人	7 ピアノ弾き語り	10月16日	47人
2 ビートルズカバー	5月15日	95人	8 サザンの名曲を中心に懐かしい昭和の名曲を！！	11月13日	99人
3 スタンダードジャズ	6月12日	72人	9 ボサノヴァでひとやすみ ※出演者辞退により9月演者振替	12月11日	75人
4 ハワイアン in サンエール	7月10日	103人	10 ピアノとギターで奏でる ポピュラーミュージック	1月15日	100人
5 矢沢永吉カバー	8月21日	中止 (コロナ)	11 弓でも弾ける珍しい大正琴 《ヴィオラ》で贈る魅惑の ラテン音楽	2月19日	40人
6 ボサノヴァでひとやすみ	9月18日	中止 (コロナ)	12 ジャズコンサート2022	3月12日	96人
合計参加人数					787人

イ プラス1コンサート

出演者	実施日	入場者数
1 matzo & コマツツォ	2022年2月27日（日）	43人

ウ ジャズコンサート

出演者	実施日	入場者数
1 エバーグリーン スイング ジャズ オーケストラ	11月28日（日）	84人

エ 落語公演会

事業名		実施日	入場者数
1	さん・え〜る落語 〜秋の落語会〜 林家 つる子	10月2日(土)	30人
2	さん・え〜る落語 〜春の落語会〜 春風亭 一花	2022年2月6日(日)	中止(コロナ)
合 計			30人

オ 映画鑑賞会

事業名		実施日	入場者数
1	夏休み親子映画鑑賞会 part 1	7月28日(水)	80人
2	夏休み親子映画鑑賞会 part 2	8月25日(水)	中止(コロナ)
3	春休み親子映画鑑賞会	2022年3月28日(月)	116人
合 計			196人

カ 各種教室・講座

事業名		実施日	場 所	募集数	応募数	参加数
1	快眠術セミナー	5月26日(水)	サン・エール さがみはら	10人	8人	6人
				10人	6人	5人
2	太極拳教室	6月5日(土)		7人	14人	7人
				7人	15人	7人
3	壁紙D I Y教室 (初級編)	6月6日(日)		10人	9人	8人
				10人	9人	8人
4	子育て世代の今すぐ始められる! お金の運用セミナー	6月15日(火)		15人	16人	15人
				15人	14人	13人
5	理科実験教室 ゴム動力ヘリコプターを飛ばそう!	8月8日(日)		8組	31組	中止 (コロナ)
				8組	3組	
6	エンディングノートの書き方セミナー	9月22日(水)		15人	24人	中止 (コロナ)
				15人	5人	
7	短期労働講座① ハラスメントのない職場づくり	10月26日(火)		20人	22人	22人
				20人	8人	8人
8	短期労働講座② 安心安全な職場づくり	11月4日(木)		20人	17人	17人
				20人	8人	8人
9	シニア世代のための働き方応援セミナー	11月7日(日)		20人	13人	15人
				20人	5人	3人
10	初心者のための株式入門講座	11月14日(日)		20人	24人	23人
				20人	27人	22人
11	断捨離教室	11月21日(日)		24人	18人	16人
				24人	12人	12人
12	クリスマスのミニスワッグ作り講座	12月5日(日)		10人	14人	13人
				10人	10人	10人
13	美文字セミナー	12月7日(火)		5人	9人	5人
				5人	6人	4人
14	楽しい俳句入門教室	2022年2月27日(日)		20人	12人	9人
				20人	2人	2人

15	ゼロから学ぶ年金制度セミナー	2022年3月13日(日)	サン・エール さがみはら	20人	32人	25人
				30人	21人	14人
16	勾玉づくり教室	2022年3月26日(土)		10人	1人	1人
				10人	19人	18人
指定管理者事業（一般参加）小計				242人	295人	182人
あじさいメイツ・他センター小計				252人	173人	134人
合 計				494人	468人	316人

※ 上段が一般参加人数、下段があじさいメイツ参加人数

※ 開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者の検温・手指の消毒、社会的距離の確保及びパーティションの設置等、感染症拡大防止対策を講じた。

(3) 施設管理

相模原市立勤労者総合福祉センター条例及び同条例施行規則に基づき、適正かつ公平な利用承認手続きを行った。なお、新型コロナウイルス感染症関連では、昨年度に引き続き、相模原市からの要請による夜間の時短開設及び、緊急事態宣言発出に伴う施設の休止を行った。コロナ禍での施設管理については、万全な感染症拡大防止対策を講じながら、安全・安心な施設の提供に努めた。（コロナ関連の対応については21・22ページ「別紙2」のとおり）

ア 施設利用料金改定

受益者負担の適正化を目的として、市の条例改正により改定した新利用料金を2021年4月利用分から適用した。

イ 設備の維持管理

協定書の「施設等の管理の実施基準」に基づき、設備の保守点検を確実に実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う夜間の時短開設及び休止による利用者減少等の影響を考慮して、縮小すべき管理項目について検討し、相模原市と協議を行い、適切な維持管理を行った。

ウ 相模原市による大規模修繕工事实施への対応

相模原市による、「外壁改修工事」、「冷温水発生機1号機及びポンプ類更新工事」、「中央監視装置更新工事」の3件の大規模工事を行ったが、市及び受注事業者との事前打合せを含め、必要に応じた調整を三者で随時行い、利用者への周知、利用への影響回避及び利用者や職員等の安全確保などの対応を行った。

エ 「サン・エールフェスタ」の開催中止

サン・エールさがみはらを拠点として、文化・スポーツ・学習等の活動を行っている団体及びサークル等に日頃の活動の発表の場を提供する機会として「サン・エールフェスタ」（2月6日（日））を開催する予定としていたが、1月21日にまん延防止等重点措置が適用されたことから、市民及び職員等の健康と安全を確保するため中止とした。

オ 自動販売機の増設等

利用者の利便性やサービスの向上を目指すとともに手数料収入の増収を図るため、3階エレベーターホールの自動販売機増設を含め、既存の全ての自動販売機について、契約事業者及び手数料の見直しを行った。また、屋外への増設（1台）についても準備を進めた。

カ 東京オリンピック関連事業への協力

会館周辺で開催される東京オリンピック関連事業については、関係者控室、ボランティア待機場所、警察警備本部及び公的記録用撮影場所等の提供について協力を行った。

キ 館内賑わいの演出

季節に合わせたディスプレイを行うなど、施設の賑わいを演出するとともに、館内に観葉植物を配置し、来館者に癒しの空間を提供した。

ク 利用者ニーズの把握

館内に常設した「意見箱」及び、年4回実施する約40団体を対象とした「利用者アンケート」等に寄せられた意見や要望を施設管理に反映させ、利用者満足度の向上を図った。

ケ 利用者懇談会

利用者の意見・要望等を聴取するため、サン・エールさがみはら利用団体を対象に、利用者懇談会の開催を予定し（3月25日（金））、館内掲示やホームページで参加者を募集したところ申込がなく、直接個々に利用頻度の高い団体代表者に参加依頼を行ったが、新型コロナウイルス感染症の拡大が収束していないことなどの理由により、一定数の参加者を確保することができなかった。県下の感染者数の推移も高止まりしていたことから、今年度の利用者懇談会は中止とした。

コ 地域活性化に資する取組み

（公社）相模原市シルバー人材センターが実施する「刃物研ぎ」に正面玄関横スペースを提供したほか、若者の就労支援を目的に、市内の「風のすみか農場」で生産した農産物を販売する「サンエールマルシェ」を（特非）文化学習協同ネットワークと共催で出店した。

サ あじさいメイツとの連携

自主事業については、あじさいメイツと共催で行い、コロナ禍でも安心して参加できる事業を開催した。また、あじさいメイツ会員事業所に対する助成として、引き続き「サン・エールさがみはら利用助成サービス」を実施し、福利厚生事業との連携を図った。また、会報にて、会館のWi-Fi環境を利用したリモートワークやWeb会議での施設利用のPRを行い、利用率の向上に努めた。

シ 次期指定管理者公募準備

施設管理業務の検証及び見直し等、次期指定管理者公募に向けた準備に着手した。

8 その他センターの目的を達成するために必要な事業（定款第4条第8号）

(1) 求人広告助成金

あじさいメイツの認知度の向上と会員事業所の雇用の確保を目的に、あじさいメイツの福利厚生制度を記載した新聞折込みによるの求人広告費用に対し助成を行った。

事業名	事業所数（利用回数）	金額
求人広告助成金	9事業所（26回）	58,000 円

※ 1回の広告掲載費用5,000円以上に対し、2,000円を助成（年度5回を限度）

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み

緊急事態宣言の期間内においては、参加者の安全を考慮し、事業中止の対応を行った。

(3) キャッシュレス決済の導入

参加費等の払込みについて、財団の追加費用の負担なく、スマートフォンアプリを活用したキャッシュレス決済をコンビニエンス収納業務に付加することにより、会員の利便性の拡大を図った。

(4) ガイドブック及び会報誌の紙面の工夫

ガイドブックや会報における事業の周知方法として、ホームページへリンクさせるQRコードを活用し、印刷経費の削減や紙面の有効活用及びホームページの利用促進を図った。

(5) SNSの活用

『Twitter』を開始し、会報ではお知らせできなかったリアルタイムな情報を発信した。また、Twitterフォロワー数の拡大を図るため、キャンペーンを実施した。

事業名	実施期間	募集数	応募数	当選数
1 公式Twitterフォロープレゼントキャンペーン	2022年1月18日 ～2月14日	200人	61人	60人

(6) 加入促進活動

会員数2万人の達成に向けて、職員内で3つのチームを組織し、情報発信の強化をするとともに業務別戦略を計画し、積極的な勧誘活動に取り組んだ。なお、9月には会員数が20,173人となり、年度内は2万人を維持した。

ア 情報発信・広報強化

事業主向けに発信するあじさいメイツのPR動画や事業案内資料をホームページ上にアップし、周知を図った。

イ 商工会議所や青年会議所との連携

商工会議所や青年会議所と連携し、あじさいメイツの周知活動と加入促進に向けた活動を行った。

ウ 労働団体等への加入促進

商工会議所の工業部会の会合に出席し、勧誘活動を行い新規加入に繋げた。またSICに入居している事業所に対し、あじさいメイツの周知を図ると共に、個別に事業説明会を実施し設け勧誘活動を行った。

エ 医療及び介護施設に向けた勧誘活動

相模原市病院協会及び相模原市高齢者福祉施設協議会の会合に出席し、あじさいメイツの周知を図るとともに、個々の事業所に勧誘活動を行い新規加入に繋げた。

オ 加入促進月間

10月～12月に加入促進の強化月間を設け、紹介者への謝礼の増額と新規加入事業所にも紹介謝礼を進呈した。

加入実績： 11事業所 98名

IV 財団の健全運営と安定的経営

1 広告事業の周知

財団の自主財源の確保を目的に、会報への広告掲載料及び折込手数料を改定し、新たな広告料金の周知と広告主の募集を行った。また、ホームページ広告掲載取扱要綱について、広告の規格、広告基準の変更に伴い改正を行った。

2 法人の運営

(1) 受益者負担額の見直し等

第4次勤労者福祉推進計画に基づき、あじさい健診受診料の受益者負担額及び宿泊事業の見直しを行い、変更点について周知を行った。

(2) 事務局規程並びに職員等の就業規則の改正

職制に応じた職務内容の明確化するため、事務局規程を改正した。また職員の休息時間廃止に伴い職員等の就業規則の改正した。

3 役員等に関する事項

(1) 役員等の異動に関する事項

年月日	役職	氏名	異動事項
6月17日	評議員	久保田 修	辞任
		布施 昭愛	就任

(2) 役員名簿

2022年3月31日現在

役職	氏名	現職等
理事長	板橋 清	日本アイエムアイ株式会社 代表取締役
副理事長	根本 敏子	株式会社旭商会 代表取締役

副理事長	中屋 裕仁	相模原労務協会 代表
常務理事	大貫 雅巳	公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター 常務理事
理事	井上 毅	株式会社イノウエ 代表取締役社長
理事	金田一 広幸	金田一会計事務所 代表
理事	小山 孝子	株式会社小山商会 代表取締役
理事	橋元 雅敏	株式会社さがみはら産業創造センター 代表取締役
理事	本間 セツ	株式会社ホンマ電機 専務取締役
理事	村上 博由	社会福祉法人三光会 大野北誠心園 施設長
理事	吉成 靖幸	相模原市環境経済局 経済部 産業・雇用対策課 課長
監事	岸 徹	岸公認会計事務所 公認会計士
監事	西野 清一	株式会社西野工務店 代表取締役

(3) 評議員名簿

2022年3月31日現在

役 職	氏 名	現 職 等
評議員	犬飼 久恵	犬飼社会保険労務士事務所 代表
評議員	大久保 博通	大久保博通法律事務所 代表
評議員	布施 昭愛	相模原商工会議所 事務局長
評議員	久保田 浩章	相模螺子株式会社 代表取締役社長
評議員	小池 重憲	株式会社小池設備 代表取締役
評議員	鈴木 勝久	鈴木勝久事務所 代表
評議員	若林 和彦	相模原市環境経済局 経済部 部長
評議員	若林 美佳	行政書士事務所わかば 所長

(4) 顧問名簿

2022年3月31日現在

役 職	氏 名	現 職 等
顧問	安藤 悦郎	社会保険労務士法人 安藤事務所

(5) 事務局

2022年3月31日現在

事務局長	1 名
職員	3 名
准職員	4 名
嘱託職員	3 名
臨時職員	7 名
計	18 名

V 会議等の開催状況

1 理事会

回数	開催日	場所・実施方法	出席者数	議 案
第1回 (定例)	5月26日(水)	オンライン会議 (ZOOM)	11人 (監事2人)	(1) 2020年度事業報告及び決算について (2) 2021年度第1回評議員会(定時)に諮る案件等について 報告事項 (1) 宿泊事業の見直しについて (2) 2021年度の年間行事予定及び会議の日程について
第2回 (臨時)	7月9日(金)	決議の省略	11人 (監事2人)	(1) 共済給付規程共済給付認定基準の改正について 報告事項 (1) 健康診断業務委託に係る企画提案選考会の結果について
第3回 (臨時)	11月11日(木)	サン・エール さがみはら	10人 (監事2人 顧問1名)	(1) 2021年度予算の補正について (2) 2022年度の事業計画及び予算編成方針について (3) 2021年度第2回評議員会(臨時)に諮る案件等について 報告事項 (1) 上半期事業報告及び執行状況について (2) 組織運営(人事・労働関係)の見直しについて (3) 加入促進活動について (4) 下期予定及び理事会等会議の日程について (5) 2022年度の会議等の日程について
第4回 (定例)	2022年3月8日 (火)	サン・エール さがみはら	9人 (監事2人)	(1) 2021年度予算の補正(3月)について (2) 事務局規程の改正について (3) 職員等就業規則の改正について (4) 臨時職員等就業規則の改正について (5) 共済給付規程の改正について (6) 健康診断等事業実施規程の改正について (7) 事業助成等規程の改正について (8) 役員損害賠償責任保険の契約について (9) 2022年度事業計画(案)について (10) 2022年度収支予算(案)について (11) 2021年度第3回評議員会(臨時)に諮る案件等について 報告事項 (1) 2022年度の年間行事予定及び会議の日程

2 評議員会

回数	開催日	場所	出席者数	議 案
第1回 (定時)	6月17日(木)	オンライン会議 (ZOOM)	7人 (理事2人 / 監事2名)	(1) 評議員の選任について (2) 2020年度事業報告及び決算について 報告事項 (1) 宿泊事業の見直しについて (2) 2021年度の年間行事予定及び会議の日程について
第2回 (臨時)	11月19日(金)	サン・エール さがみはら	7人 (理事2名 顧問1名)	(1) 2021年度予算の補正について 報告事項 (1) 2022年度の事業計画及び予算編成方針について (2) 上半期事業報告及び執行状況について (3) 組織運営(人事・労働関係)の見直しについて (4) 加入促進活動について (5) 下期予定及び評議員会等の日程について (6) 2022年度の会議等の日程について
第3回 (臨時)	2022年3月17日 (木)	サン・エール さがみはら	7人 (理事2人)	(1) 2021年度予算の補正(3月)について (2) 2022年度事業計画(案)について (3) 2022年度収支予算(案)について 報告事項 (1) 事務局規程の改正について (2) 職員等就業規則の改正について (3) 臨時職員等就業規則の改正について

第3回 (臨時)	2022年3月17日 (木)	サン・エール さがみはら	7人 (理事2人)	(4) 共済給付規程の改正について (5) 健康診断等事業実施規程の改正について (6) 事業助成等規程の改正について (7) 役員等損害賠償責任保険の契約について (8) 2022年度の年間行事予定及び会議の日程について
-------------	-------------------	-----------------	--------------	---

3 監査

実施日	場所	出席者数	監査内容
5月14日(金)	サン・エール さがみはら	4人 (監事2人・ 理事2人)	(1) 2020年度事業報告に関する監査 (2) 理事の職務に関する監査 (3) 2020年度計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査

4 三役会議

事務局運営に係る協議事項の調整、事業の進行管理を行うため、正・副理事長、常務理事、事務局による定期的な打合せ会議を実施した。

※原則として各月1回：計11回

共済給付状況一覧

別紙 1

給 付 事 由			給付単価	給付件数	給付金額
祝	成 人		10,000円	28件	280,000円
	リフレッシュ促進給付金		10,000円	369件	3,690,000円
	還 暦		10,000円	293件	2,930,000円
	結 婚		20,000円	186件	3,720,000円
	出 生		15,000円	307件	4,605,000円
	入 学	小 学 校	10,000円	399件	3,990,000円
		中 学 校	10,000円	559件	5,590,000円
	銀 婚		10,000円	175件	1,750,000円
	金 婚		10,000円	36件	360,000円
	金	永年勤続	満 1 5 年	10,000円	109件
満 2 0 年			10,000円	187件	1,870,000円
満 3 0 年			30,000円	135件	4,050,000円
会員功労金		満 1 0 年	10,000円	383件	3,830,000円
		満 2 0 年	10,000円	0件	0円
		満 3 0 年	30,000円	0件	0円
入 院 見 舞 金		入院7日以上	10,000円	313件	3,130,000円
		入院14日以上	10,000円	93件	930,000円
		入院30日以上	20,000円	30件	600,000円
		入院90日以上	30,000円	4件	120,000円
		入院見舞金差額		0件	0円
障 害 見 舞 金		第 1 級	100,000円	5件	500,000円
		第 2 級	90,000円	2件	180,000円
		第 3 級	80,000円	1件	80,000円
		第 4 級	60,000円	5件	300,000円
		第 5 級	50,000円	1件	50,000円
		第 6 級	30,000円	0件	0円
		第 7 級	20,000円	0件	0円
		差額支給	20,000円	0件	0円
住宅災害見舞金		全 焼	100,000円	0件	0円
		半 焼	50,000円	0件	0円
		部分焼	30,000円	0件	0円
		ボ ヤ	10,000円	0件	0円
死亡弔慰金	本 人		100,000円	27件	2,700,000円
	配 偶 者		50,000円	34件	1,700,000円
	子		20,000円	5件	100,000円
	親	実 父 母	20,000円	514件	10,280,000円
		養・義・継父母	10,000円	324件	3,240,000円
合 計				4,524件	61,665,000円

【参考】新型コロナウイルス感染症による入院見舞金請求状況

給付事由	入院	施設・自宅	給付件数	給付金額
入院7日以上	4件	140件	144件	1,440,000円
入院14日以上	3件	12件	15件	150,000円
入院30日以上	4件	0件	4件	80,000円
合 計	11件	152件	163件	1,670,000円

相模原市立勤労者総合福祉センター
2021年度新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応

別紙2

1 施設の時短開設について

- (1) 緊急事態宣言解除に伴う施設の時短開設 (午後9時まで)
期間：2021年3月22日から4月19日までの間、利用時間を午後9時までとする
- (2) まん延防止等重点措置に伴う施設の時短開設 (午後8時まで)
期間：2021年4月20日から8月5日までの間、利用時間を午後8時までとする
※ 措置期間中の時短分休業手当については、緊急雇用安定助成金を適用
- (3) 市長判断の施設の時短開設 (午後9時まで)
期間：2021年10月1日から10月24日までの間、利用時間を午後9時までとする
※ 措置期間中の時短分休業手当については、緊急雇用安定助成金を適用
- (4) まん延防止等重点措置の適用 (通常開設)
期間：2022年1月21日から3月21日まで
- (5) 時短開設中の窓口対応及び施設管理について
時短によりできなくなった時間帯の利用料金については、時間単位で按分して還付金額を算出し、条例施行規則第13条第1項の規程により100%還付した。なお、夜間区分を予約済の利用者全員に電話連絡し、時短開設と還付対応について説明した。

2 施設の休止について

- (1) 休止期間
期間：2021年8月6日から9月30日まで
※ 休止中の休業手当については、緊急雇用安定助成金を適用
- (2) 休止中の窓口対応及び施設管理について
 - ・ 窓口対応及び電話応答は、午前9時から午後5時までの時間帯で対応した。
 - ・ 休止期間中の利用料金については、条例施行規則第13条第1項の規程により100%還付した。
 - ・ 予約済の利用者全員に電話連絡し、休止期間と還付対応について説明した。
 - ・ 施設の維持管理については、常駐維持管理委託事業者により通常の管理業務に加え、必要に応じて清掃を実施した。また、日頃手の届かない箇所の清掃や小規模修繕、設備点検等を実施した。

3 施設管理者としての感染防止対策について（職員による対応）

- ① 1階出入口2か所への非接触型サーマルカメラ検温器の設置
- ② 窓口における飛沫防止用パーテーションの設置
- ③ 窓口カウンターテーブル、椅子、筆記用具等の消毒（一日の業務開始前及び適宜実施）
- ④ 窓口における社会的距離の確保と手指消毒用アルコールの設置及び貸出し
- ⑤ 当面の間、当日の会場責任者の氏名、連絡先、利用人数を確認
- ⑥ 参加者名簿等で利用者全員を特定できない場合の利用自粛の要請
- ⑦ ロビー、情報コーナー等での社会的距離の確保（座席の使用制限など）
- ⑧ 施設の利用状況に合わせた適時適切な清掃・消毒
- ⑨ 貸出区分間における十分な換気
- ⑩ ドアノブ、エレベータースイッチ、手摺など不特定多数接触箇所の1日1回以上の消毒
- ⑪ 施設入口、窓口及びピロティへの手指消毒用アルコールの配置
- ⑫ 来館中のマスク着用、咳エチケット、社会的距離の保持など配慮すべき事項の掲示
- ⑬ 職員のマスク着用及び事務室等の定期的な換気の実施
- ⑭ 職員の体調管理（手洗い等感染症対策についての啓発）の徹底
- ⑮ トレーニング室における機器間の距離の確保及びパーテーションの設置
- ⑯ トレーニング室・第2研修室・音楽練習室への空気清浄機の設置

4 施設利用に係る運用基準について（対利用者）

- ① 各施設の利用人数は、定員の半数以下とし、社会的距離を確保する
※ 多目的室の利用人数は、社会的距離を考慮し、延床面積から算出した50名までとする（11/30まで）

※12/1より各施設の定員は、「新型コロナウイルス感染症対策の神奈川県対処方針」に基づき、下記のとおり運用した。

歓声・声援等が想定されないもの：100%（席がない場合は適切な間隔）

歓声・声援等が想定されるもの：50%以内（席がない場合は十分な間隔）

②利用時間の延長及び繰上げ利用の場合は、利用者による換気・消毒作業の実施を条件とする

③利用時間中は、毎時2回5分程度の室内換気を徹底する

④ケータリング等の多人数での飲食を伴う利用及び共有スペースでの飲食を不可とする

※12/1より共有スペースでの飲食は可とした

⑤更衣室及びシャワーの利用を不可とする

※12/1より更衣室及びシャワーの利用を可とした

⑥明らかに発熱がある方、咳などの風邪症状がある方の利用を不可とする

⑦来館時は必ずマスクを着用し、入室する前に手洗いと手指の消毒を徹底する

⑧机を利用する際は、1テーブル1名または隣席との間隔を1メートル以上確保する

※12/1より定員100%とした

⑨トレーニング室の定員は、半数の10名までとし、利用時間は1回あたり2時間以内とする

※12/1より定員100%（20名）、利用時間の制限なしとした

⑩卓球個人利用の定員は、12名までとし、卓球台は3台使用することとする

※12/1より定員100%（24名）、卓球台4台とした

⑪個人利用の際は、受付において「利用前チェックシート」を提出していただき、利用後は利用者が機器等の消毒清掃を行うこととする

※12/1より「利用前チェックシート」の提出を求めないこととした

以 上